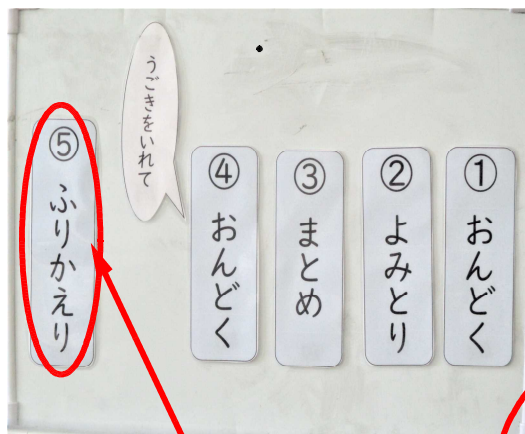


学習者主体の授業づくりに向けた「振り返り」の事例

学校名	南さつま市立益山小学校	児童生徒数	153人
-----	-------------	-------	------

振り返りをしている子供の様子や、振り返りの視点、振り返りの記述等

<1年生国語科「読む」単元 授業での振り返り>



<授業の振り返りを確認するボード>

振り返りの時間
があることを子
供に告知する



<振り返りカードに記入中>

「読めた」
「分かった」
「できた」
を子供が
感じる授業

じかん	ふりかえる ないよう	◎○△
	こどもたちや くじらぐもの きもちを おもいうかべることが できましたか。	◎
⑤	こどもたちの きもちを おもいうかべながら よむことが できましたか。	◎
	すすんで がくしゅうに とりくむことが できましたか。	◎
	くものうえの こどもたちの かいわを おもいうかべることが できましたか。	◎
⑥	じぶんの かんがえを ともだちに つたえることが できましたか。	◎
	すすんで がくしゅうに とりくむことが できましたか。	◎
	こどもたちの きもちを おもいうかべることが できましたか。	◎
⑦	こどもたちが くじらぐもに つたえたかったことを かくことが できましたか。	◎
	じぶんのかんがえを ともだちに つたえることが できましたか。	◎
	きもちや ようすを おもいうかべながら よむことが できましたか。	◎
⑧	ともだちの はびょうを しっかりと きくことが できましたか。	◎
	すすんで がくしゅうに とりくむことが できましたか。	◎

<◎○△方式の振り返りカード>

かん	ふりかえりシート
①	えをかく よんでみてわかった くまのことも覚えていた ちよとわからなかった。
②	といのうごぶんが...ちゅうわ からなれた。
③	バスとじゅうよう車のことが よくわかった。
④	トラックのことがわかった。

<記述式の振り返りカード>

より具体的
な振り返り
を目標して
記述式へ
変更した

取組についての概要（成果）

1時間の授業で「何が分かったか」、「何ができるようになったか」を子供自身に振り返らせることで、「できた」、「分かった」を体感することができ、これを毎時間積み重ねることで本人の自信につながると考え、実施している。

振り返りカードの使用を始めた頃は、「◎○△方式」で振り返りを行っていたが、より具体的な取組にするために記述式に変更した。

<成果>

- ・ 自分の意見や答えに自信がついてきたのか「国語の授業が楽しい」と答える子供が増えてきた。
- ・ 子供の振り返りカードを見ることで、教師自身が授業のねらいや評価の仕方、教材研究の際の授業の焦点化、使用教材の工夫にも効果が出るようになった。
- ・ ◎○△方式だと教師主体の振り返りになっていたが、記述式に変えたことで、その日、子供自身ができたことを自分の言葉で振り返ることができるようになってきた。